

平成30年4月 日

これまでに骨軟部腫瘍の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データ／検体の調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院病理診断科では「骨軟部腫瘍における中央病理診断および症例集積による臨床病理学的解析」という臨床研究を行っております。この研究は、希少がんの一種である骨軟部腫瘍の病理診断について、症例を集積して診療上の課題を明らかにすることを主な目的としており、九州大学大学院形態機能病理学教室を代表とした研究に協力する形で行っています。そのため、過去に骨軟部腫瘍の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データ／病理組織検体を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 : 承認後 ~ 平成31年3月31日まで

対象調査期間 : 平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに骨軟部腫瘍の治療を受けた患者さんのカルテ、病理組織標本です。

○過去の検体を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○この調査研究は、松山赤十字病院病理診断科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 病理診断科 部長

研究責任者：大城由美

TEL：089-924-1111(代) FAX：089-922-6892(代)